



館林商工高校連携ブランド開発事業
「里沼」ロゴマーク市民投票・決定(令和2年10~12月)



日本遺産「里沼」地域プロデューサー活動支援事業
武鷹館イベント開催(令和2年8月~令和3年3月)



館林市ヌマベーション連絡協議会設立総会(令和2年11月5日)



館林市日本遺産シンポジウム(令和3年2月)
「つなごう日本遺産~両毛3市の魅力発信~」



「里沼」WEBサイト多言語化(令和3年3月)



「里沼」PRトラック出発式(令和2年10月)



日本遺産フェスティバル in 今治(令和2年10月)



案内サイン新設[館林城跡三の丸・第二資料館](令和3年2月)



群馬ダイヤモンドペガサス連携PR事業(令和2年7月~)



市内公民館での移動展示会(令和2年11月ほか)



里沼カヌー・カヤック安全講習会(令和2年11月)



武鷹館「里沼」サイン新設(令和2年10月)



日本遺産「里沼」地域プロデューサー活動支援事業
「里沼」PR動画配信(令和2年12月~令和3年3月)



デジタルサイネージ導入(令和3年3月)



東京電機大学連携事業「AR 里沼」(令和3年3月)



菓子工業組合連携事業「食べ歩きMAP」(令和2年11月)



市内学校・公民館への出前講座(令和2年12月ほか)



城沼散策パンフレット発行(令和2年12月)



群馬県庁県民センター展示会(令和3年1~3月)



「里沼の歴史的建造物」冊子発行
(令和3年3月)



三の丸土塁「里沼」サイン新設
(令和3年3月)



まじゅうPR事業
「里沼」QRステッカー発行
(令和3年3月)



里沼ランドナビゲーター育成講座(令和3年2月)



里沼ガイド講習会[茂林寺沼編](令和3年2月)



日本遺産「里沼」展示会 in 武鷹館(令和3年2~3月)



東京オリンピック・パラリンピック聖火リレー
日本遺産「里沼」PRブース(令和3年3月)



「百年小麦食べ歩きガイド」発行(令和3年3月)



ロゴ使用促進・里沼関連商品開発等支援(通年)

文化庁「日本遺産」認定2年目の令和2年度は、新型コロナウイルスという未知の敵と戦う日々であり、大勢の人が集まるPRイベントやワークショップは軒並み中止となりました。しかし一方で、私たちの「里沼(SATO-NUMA)」は3密を避けながら楽しむことができる絶好の場として、地元や近隣から訪れる人が絶えず、沼のもつ不思議な力を改めて感じる一年でした。昨年11月、私たちは多くの団体や企業、地元で活動するプレイヤーの皆さんと共に、ヌマベーション連絡協議会を設立し、各分野の活動をリードする4名の地域プロデューサーと連携しながら、「里沼」の価値創造、歴史文化の継承、人材育成と情報発信、産業観光の活性化に取り組まれました。例えば、ガイド団体は提案事業として地元の人達で日本遺産「里沼」をガイドできるように講習会を開催し、今年度は英会話講習も実施します。また総合学習の時間で「里沼」を扱う市内小・中学校も徐々に増加するなど、地域に根差した事業展開の成果が着実に表れてきました。さらには同じ日本遺産認定地である桐生市さん・足利市さんとの両毛3市連携もスタートし、ヌマベーション(沼辺+イノベーション)に向けた一層の進化を目指して参ります!【館林市日本遺産プロジェクト】